

第1回京丹波町総合計画審議会 議事録要旨

令和6年7月23日（火） 午後1時30分～3時30分

開催場所：京丹波町役場 大会議室

1. 開会

（欠席者：山田委員、堀内委員）

2. 委嘱、委員の紹介

京丹波町観光協会の会長が変更となり、竹内裕美様が就任された。京都新聞社南丹支局長に三好吉彦様が就任された。丹波自然運動公園の園長に、新たに堀内浩二様が着任された。

3. 町長あいさつ

今年は遅い梅雨入りで梅雨末期に大雨警報が出たため心配をしているが、大きな災害もなく、無事に梅雨明けを迎えることができた。これから災害級の暑い夏が予想されており、台風の発生も現段階では少ないため、今後集中して来るのではないかと心配している。暑い夏を乗り切ることができるよう、皆様もご自愛ください。委員の皆様におかれましては、ご多忙の中、審議会にご出席くださり、厚く御礼申し上げます。

本審議会は、第二次京丹波町総合計画、京丹波町創成戦略の策定など、それぞれの進捗状況等ご意見をいただくために設置している。第二次創成戦略では、地域経済支援による仕事作りや、地域総がかりで育む子育て等の四つの政策からなる施策を行ってきた。さきほど、人口問題戦略会議で消滅可能自治体を発表しており、京丹波町も含まれており、衝撃的な表現にショックを受けられた方もいらっしゃることでしょう。これを払拭するためには強力な行政施策を打ち出す必要があるとも言われている。そのタイミングで第三期の計画を策定していくということで、町の魅力を生かした地方創成に力を集中させることが必要となる。町づくりや健康長寿、京都府トップレベルである子育ての町の取り組みを一層強化しながら、人口問題や地域の活性化にしっかりと取り組んでいかなければならないと考えている。皆様方には総合戦略の有識者委員会として、それぞれの視点からご意見をいただき、京丹波町の未来を明るく照らせる計画が策定できればと考えている。

4. 副会長の選任について

<事務局> 設置条件の第4条には「会長および副会長は委員の他薦によって定

める」となっている。副会長の選出について意見はあるか。

＜安谷会長＞ 谷文絵委員にお世話になってはどうか。

（委員拍手）

＜事務局＞ では、皆様に選任いただきました谷副会長よりご挨拶をお願いします。

＜谷副会長＞ 副会長にご選任いただきました。普段は閉校した小学校を活用して、京丹波町内外からの多世代のお客様と接している。また審議会の委員としても長く携わっており、今後も京丹波町が豊かで安全で暮らしやすい町であるよう、委員の皆様とともに問題提起・課題解決に努めてまいりますので、よろしくお願いします。

＜事務局＞ 今回に限り、事務局で進行を続けさせていただく。

5. 諮問

（意見・質問なし）

6. 第3期京丹波町総合先着の策定について

- ・第3期総合戦略の方向性について

（意見・質問なし）

- ・計画策定のスケジュール、アンケート調査

（意見・質問なし）

7. 京丹波町総合計画策定アドバイザー講演

関西国際大学国際コミュニケーション学部長

観光学科教授 宗田好史様

演題：「京丹波町の未来を探る―合併20年の節目、これまでとこれから」

（意見・質問なし）

8. 京丹波町創成戦略に係る令和5年度事業評価について

（意見・質問なし）

9. 次回の審議会について

令和6年10月30日（水） 午後1時30分～

10. 閉会